



大館圏域産業祭(10月27、28日)

このコーナーでは、市内各地で行われたイベントや市民の活動をご紹介します。皆さんの身近で行われる楽しい催しなどありましたら、市役所総務課広報広聴係(☎43-7025)までお知らせください。

大館准看護学院戴帽式

(11月2日)

大館准看護学院で、第40期生の戴帽式が行われ、半年間の基礎学習を終えた1年生32人が、看護の道への誓いを新たにしました。式では、2年生や保護者などが見守る中、真新しいナースキャップを着用した1年生が、ナイチンゲール像からキャンドルの火をともし、これから始まる実習を前に看護の心を胸に刻んでいました。



厳かな雰囲気の中で

比内縦断駅伝大会

(10月28日)

第28回比内縦断駅伝大会が、達子森球場から比内体育館までの8区間18・1kmのコースで行われ、五日市シティーデューファイブチームが3年連続の優勝を果たしました。大会には、オープン参加の中学生チームも含め18チームが参加。時折雨の降る中、選手たちは沿道の家や住民の熱い声援を受けながら、たすきをつないでゴールを目指しました。



8人でたすきをつなぎました

山田の幸を「菜」発見

(10月28日)

田代地域山田地区で、今年で4回目となる山田「菜」発見市が開かれました。会場の旧山田小学校グラウンドでは、地区で収穫した新鮮な野菜や新米、漬物などの販売のほか、名人が指導するわら細工体験も行われました。

また、地区で栽培に取り組んでいる「原木マイタケ」のほか木も販売され、訪れた人たちは、山田の魅力を再発見していました。



様々な商品が並びました

矢立峠散策会

(10月28日)

矢立峠で散策会が行われ、参加者たちは紅葉した色鮮やかな木々の中で、峠の魅力を満喫しました。散策会には、市内や大潟村から15人が参加。参加者は、明治天皇の巡幸に合わせて造られた明治新道などをたどりながら、約4・3kmのコースを散策。天然秋田杉や、例年より一週間ほど遅れて色付いた木の葉を楽しみながら、2時間半かけてゆっくりと歩きました。

歴史の山道と紅葉を満喫

